



あいさつ

日立女性フォーラム会長 柴田 百恵

この度、日立女性フォーラムは創立20周年の記念すべき節目を迎えることができました。これはひとえに関係する行政機関を始めとする皆様方のご指導、ご支援の賜物であり、衷心よりお礼申し上げます。

女性の人材育成のために平成11年に女性大学が開校され、翌年第一期修了生が「元気で人にやさしいまちづくり」を目的に、日立女性フォーラムを創立しました。歴代の会長を中心に研修会、講演会、現地視察等行い、研鑽と会員相互の交流を図っています。女性大学閉校の平成23年からは、隔年で機会を頂き、女性視点からの想いを込めて、市への提言を続けています。

創立20周年にあたり、これまで女性大学修了生を中心に行ってきたまちづくりの活動を、ひとりでも多くの女性に継承していきたいとの思いを新たにしております。「女性が輝ける社会」「住んで良かったと思える日立市」を目指して、女性ならではのしなやかさと忍耐力をもって、さらに飛躍するべく一層努力してまいります。最後に、創立20周年記念誌にご祝辞や玉稿を賜りました皆様方に、深く御礼申し上げまして、ごあいさつといたします。



創立20周年記念事業実行委員長

第6代 / 第10代会長 佐々木 早苗

おかげさまで日立女性フォーラムは、令和2年2月をもちまして、創立20周年をむかえました。東日本大震災では地域力が試され、新型コロナウイルス等では生活力が試されていますが、これまで、まちづくりの信念を心に絶やすことなく活動を続けることができましたのは、ひとえに関係する諸団体の皆様方及び、関係する行政機関の温かいご支援とご指導の賜と、心より厚く感謝申し上げます。

日立市女性大学の第一期修了生が当会を誕生させて以来20年の間、「元気で、人にやさしいまちづくり」を目的に、各々の会員がそれぞれの活動のフィールドから真摯に意見の交換を行い、真剣にまちづくりに取り組んでまいりました。さらに、講演会開催や視察研修及び様々な講座を開催するなど、研鑽と啓発を重ねております。共に活動した会員の数は86名を数えました。創立20周年の節目にあたって、この記念誌が「未来への継承」となることを切に望み、先人たちの「あゆみ」を周年の記録として残すことといたしました。「初心忘るべからず」という言葉がございますが常に初めの志に立ち返り、いっそう精進いたしてまいりたいと考えております。本記念誌にご祝辞や玉稿を賜りました皆様方に、深く御礼申し上げまして、ごあいさつといたします。